

パソコン教室の窓から（91）

NPO 法人コミュニティ NET ひたち(Cnet) 久保 裕

α (アルファ) 世代

日本の人口は減少に転じていますが、世界人口は 100 億人を超えるピークの時代を迎えていました。「Z 世代」に続く 2010~2024 年生まれの若者、私たちにとっては孫たちの世代が「 α 世代」と呼ばれています。世界全体では人類史上最多となる 20 億人、日本には約 1400 万人が存在します。テクノロジーの進化による大変革期、AI 時代の幕開けに育つこの世代が、50 年後には社会の中核を担うことになるでしょう。

日本経済新聞の 2026 年元日のトップ記事で、「 α 世代の未来」と題して、自由な世界、自ら描く世界について、各界・各世代の声が紹介されました。

柳井正ユニクロ会長は「AI に頼り過ぎてはいけない、やっぱり自分で考える習慣が必要だ。大学などで学ぶことは他人の考えであり、自分の頭で全て考え、自分で結論を出すようにしよう。毎日、成長しようと思ってほしい。同じ場所に留まり、同じことを繰り返すだけなら、あなたの人生は何ですか？ということになる」と述べています。

現在の α 世代の若者たちへのインタビュー記事が掲載されました。

2050 年の未来の社会について聞くと「明るい」と答えた人が 51%、「暗い」と答えた人が 49% と拮抗しています。「明るい」と答えた人の 85% が「技術の進歩」を理由に挙げ、「暗い」と答えた人の 61% は「気候変動」を理由としています。また、50 年後に向けて解決すべき課題として、「AI が人類の知恵を超えて制御できなくなる。戦争に悪用される例も出てくるだろう」との懸念も示されています。

Copilot で「 α 世代の人物像」の画像生成したところ、ロボットと共にタブレットやスマホを手に楽しんでいる様子が描かれました。

また、Copilot に、次のように問い合わせてみました。

「私たちは、 α 世代が社会の中心になる 50 年後が平和であることを願っています。人工知能やロボットが、人類の知識や能力を超えて、人類が、人口知能で動くロボットなどを正しく制御しきれなくなり、戦争に悪用されることを懸念しています」

Copilot からは、

「倫理と規制の重要性として、AI やロボット技術の発展に伴い、倫理的な指針や国際的な規制の整備が不可欠です。技術が人類の安全と平和に貢献するためには、社会全体で議論し、ルールを作っていく必要があります」と、回答がありました。



α (アルファ)世代の若者たちとロボット